

イセエビ



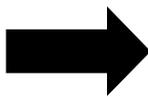
- ・ 沿岸の岩礁域に生息し、主に外房地区で刺網により漁獲される。
- ・ 3歳で制限体長の13 cm(80g 前後)に達する。
- ・ 産卵期は5~9月。

資源評価

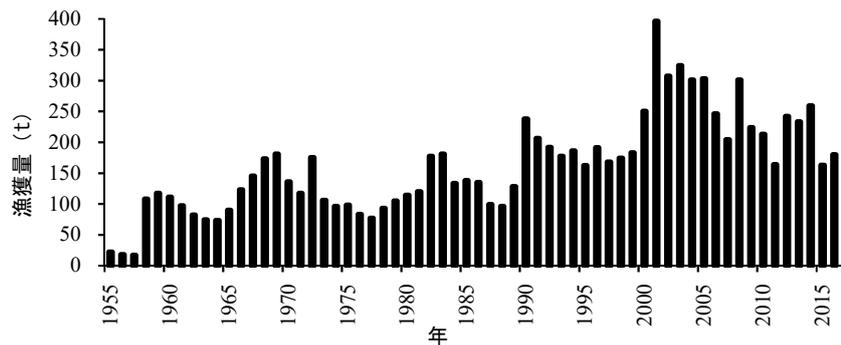
水準：中位



動向：横ばい



漁獲量



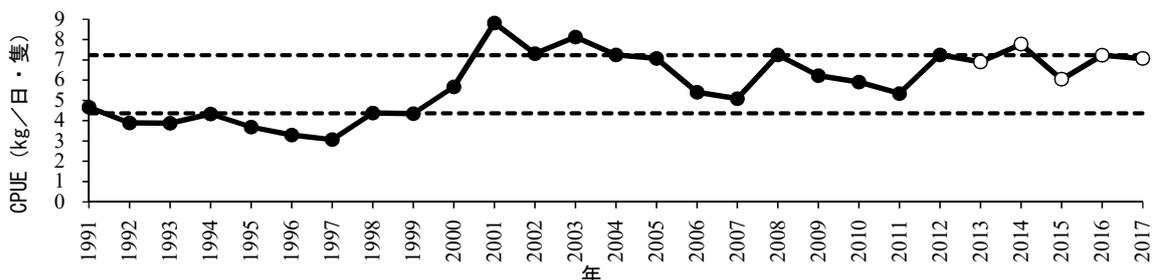
イセエビ漁獲量 (千葉農林水産統計年報) の経年変化

- ・ 1955年以降緩やかな増加傾向にあったが、2001年の396 tを最大に、それ以降は減少傾向にある。
- ・ 2016年は180 t。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値 (CPUE) から4分位により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区刺網漁業のCPUE (1日1隻当たりの漁獲量) で判断した。
- ・ 2017年の資源水準は最近27年間の中位。最近5年間の資源動向は横ばい傾向となった。



イセエビ主要地区刺網漁業 CPUE の経年変化

資源管理の取り組み

- ・ 千葉県海面漁業調整規則で制限全長 (13 cm 以下のものは採捕してはならない) と禁漁期間 (6/1~7/31) が定められている。
- ・ 漁具 (反数) の制限, 操業時間の制限, 小型個体の再放流等, 漁業者による自主的な資源管理が行われている。